

ADC からのお知らせ No.315(2013/3/8)

■ The ADC analysis system stopped between 16:20 and 16:30 on Feb 22

データ解析システムユーザの皆様

先日 2 月 22 日 (金) 16:24 から発生した解析システムの一部停止は、富士通による作業ミスが原因であることが判明しましたのでご連絡いたします。

[原因詳細]

富士通が、影響を受けた解析システムの一部を支えていた UPS と同システム部分の電源制御装置の間に、制御信号を伝送するケーブルの一部に被覆処理が不完全な箇所があることを見いだした。富士通は、国立天文台に通知することなく、その箇所に絶縁処置を施す作業を行なおうとした。その時に電気ノイズを発生させ、これがトリガーとなって shutdown 処理が起動し、システムの一部が停止した。

このシステム停止により、数名のユーザが影響を受けました。システム停止の直前でユーザのプロセスが走っていなかったことは確認いたしましたが、セッションが切れたことなど少なからず影響はあったと考えられます。

この度は、大変ご迷惑をおかけしてしまい、申し訳ありませんでした。富士通には、国立天文台に通知せずに作業をしないように強く申し入れてあります。

天文データセンター